

Central Rally

Aichi/Gifu 2019
7-10 NOVEMBER

Rally Japan 2020 へ向け
いよいよ道が開かれる!



RALLY GUIDE 2



《注意》

本書類は案内書として作成されたものであり、規則的な効力はありません。

規則については、2019年FIA地域ラリー競技規則、2019年JAF国内競技規則、Central Rally Aichi / Gifu 2019特別規則書および公式通知に従ってください。

1	大会概要		12	レッキ/GPSトラッキング	
1	大会概要	4	12.1	レッキ要領	19
1.1	Central Rally Aichi / Gifuについて	5	12.2	レッキ車両	19
1.2	開催地 愛知県・岐阜県について	6	12.3	レッキ用タイヤ	19
1.3	開催コンセプトについて	7	12.4	クルーの遵守事項	19
2	オーガナイザーの連絡先		12.5	交通規制	20
2.1	大会事務局	8	12.6	GPSトラッキング装置	20-21
2.2	ラリーHQ	8	13	公式車両検査・マーキングおよびシーリング、広告	
2.3	メディア事務局および取材登録方法	8	13.1	公式車両検査	22-23
2.4	オーガナイザー	8	13.2	再車検	23
2.5	大会役員および競技役員	9	13.3	広告およびラリープレート	24
3	プログラム		14	シェイクダウン	24
3.1	大会開始前のスケジュール	10	15	スタート	24
3.2	大会期間中のスケジュール	11	16	フィニッシュ	24
4	エントリー		17	PRイベント	
4.1	タイトル	12	17.1	メディアカンファレンス	25
4.2	エントリー基準、参加台数	12	17.2	開会式・集合写真撮影	25
4.3	エントリー受付期間	12	17.3	セレモニアルスタート	25
4.4	エントリー先	12	17.4	セレモニアルフィニッシュ	25
4.5	エントリー方法	13	18	メディア	25
4.6	エントリーフィー	13	19	クレデンシャルと車両通行証	26
4.7	エントリーパッケージ	13	20	医療とセーフティサービス	
4.8	JSR(日本スーパーラリーシリーズ)への登録	13	20.1	緊急通報用電話番号	27
4.9	テストランの申し込み	14	20.2	医療施設	27
4.10	宿泊の申し込み	14	20.3	薬局	27
4.11	エントリーフィーの支払い方法	14	20.4	レッカーサービス	27
4.12	エントリーフィーの返金	14	21	総合案内	
5	サービスパーク	15	21.1	宿泊案内	28-29
6	無線	15	21.2	他施設案内	29-31
7	燃料・タイヤ		22	その他	
7.1	燃料	15	22.1	スペシャルステージ	32
7.2	タイヤ	15	22.2	ホスピタリティラウンジ	32
8	車両と部品の日本への持ち込みと運転に必要な手続き		22.3	協賛問い合わせ	32
8.1	日本の法律/通関手続き	16	付則		
8.2	車両に係る規則	16-17	1	アイテナリー	33-34
8.3	日本国内を運転する条件	17	2	レッキスケジュール	35
8.4	保険	17-18	3	コンペティターリレーション(CRO)	35
8.5	日本の交通法規の違い	18	4	ラリープレートとゼッケン	36
9	ヘリコプター	18	5	クルーの装備	37
10	ホスピタリティの手配	19	6	スタートシグナルシーケンス	38
11	ホテル/宿泊手配	19	7-1	ルートマップ(暫定)	39
			7-2	ラリーHQレイアウト	40-41

競技会名称	Central Rally Aichi / Gifu 2019 セントラルラリー愛知・岐阜2019
競技の格式	FIA公認 国際格式 FIA公認番号 1.00043360 JAF公認 国内格式 JAF公認番号 2019-0029
開催日時	2019年11月7日(木)～10日(日)
競技種目	スペシャルステージラリー
SSコース概要	舗装路(ターマック)
SS総距離・本数	SS総距離 約130km/SS本数 14本(予定)
運営	Rally Japan運営事務局(株式会社サンズ内)
主催	JAF公認クラブ マツダスポーツカークラブ(MSCC) JAF公認クラブ トヨタ・モータースポーツ・クラブ(TMSC) JAF加盟団体 特定非営利活動法人 MOSCO JAF加盟団体 株式会社サンズ
共催 (予定)	愛知県、岡崎市、恵那市
後援	観光庁

FIA世界ラリー選手権 (WRC) の日本開催に向けて、2018年1月には株式会社サンズを中心に「WRC日本ラウンド招致準備委員会」を設立し、来るべき2020年の「Rally Japan」へ向けての招致活動とともに開催準備を行ってまいりました。Rally Japanの開催地は、愛知県・岐阜県にまたがる中部地方の山間部で、環境万博と言われた「愛・地球博(2005年日本国際博覧会)」の跡地である愛・地球博記念公園(愛知県長久手市:通称モリコロパーク)を中心としたラリー構成を検討しています。

その2020年秋のWRC開催に向けて、およそ1年前となる2019年11月に、想定されるコースや施設の一部を使ったテストラリー「Central Rally Aichi / Gifu 2019」を実施する運びとなりました。これは、競技運営の組織や関係スタッフにとってWRCを迎え入れるための重要なトレーニングであり、また同時にRally Japanをより多くの人に知ってもらうための有効なプロモーションでもあります。

本イベントは、愛・地球博記念公園を中心に、緑豊かな三河山間地域や東濃地区を駆け抜けるターマックラリーです。同地域は「新城ラリー」に毎年たくさんのファンが集まり盛り上がっていますが、こうしたラリーの土壌がしっかりした地域で、世界レベルのパフォーマンスをお見せできるものと思います。

このイベントの翌週にはWRC最終戦ラリー・オーストラリアが開催されるため、多くのWRC関係者、FIA関係者が視察に訪れる予定です。また、FIAによる医療査察も同時に実施する予定です。本番のRally Japan開催に向けて、その雰囲気の一部を楽しんでいただけるものと思っております。

Rally Japan運営事務局 一同

約10年ぶりに日本で開催される「Rally Japan」の開催地に愛知県および岐阜県を選んだのは、いくつかの理由があります。まず、中部地方は日本有数の工業地帯であり、自動車産業の中心地でもある地域です。WRCに参戦しているトヨタ自動車の本社は愛知県豊田市にあり、その周辺には自動車関連の裾野産業が大きく広がっています。自動車技術の粋を集め、その世界の頂点を競うWRCの開催地として非常に相応しい場所と言えるでしょう。

さらに、この地域では毎年5万人を集める「新城ラリー」(愛知県新城市)のほか、女性選手による「L-1ラリー」(岐阜県恵那市)が開催されるなど、ラリー文化がしっかり根付き、多くのファンが存在することも特色です。

観光としての側面も大変充実しています。ラリー開催圏のゲートウェイである名古屋市には名古屋城や熱田神宮などがあり、そこから東側の地域にも古戦場、宿場町、城郭といった名所旧跡が点在しています。また、棚田や並木道など日本特有の風景も魅力的です。こうした観光資源豊富な地域でのラリー開催は、海外からのファンも含めて大きな吸引力となるでしょう。

そしてこのラリーの最大の魅力のひとつとして挙げるべきは、愛・地球博記念公園(通称モリコロパーク)の施設にあります。2005年に環境をテーマに掲げ開催された「愛・地球博」長久手会場の跡地である緑豊かなこの公園には、サービスパーク、ヘッドクォーター(競技本部)、ラリーパーク(エキシビジョンエリア)のほか、サイクリングロードを使ったスーパーSSも実施でき、まさにWRCのために作られたかのような最適の施設なのです。このようなオールインワンの競技施設は、他国ではまず見当たりません。

さらに、愛知県・岐阜県および関係各自治体の皆様や近隣住民の方々には、WRC招致活動への積極的なご支援を賜り、協力を惜しまない姿勢で取り組んでいただいております。また、愛知県の大村知事、岐阜県の古田知事には、ともに2020年のWRC開催と、その準備段階としての本イベントの実施を後押ししていただいております。

主催者・プロモーター・行政が一体となって取り組む本イベントを、ぜひお楽しみください。



1.3 開催コンセプトについて

Central Rally
Aichi/Gifu 2019



Central Rally Aichi / Gifu 2019は、2020年FIA世界ラリー選手権「Rally Japan」開催に向けてのテストイベントであり、その競技コース、各種施設、医療・レスキュー体制なども含めたリハーサル的な意味合いがあります。一方で、WRCで実際に活躍しているワークスチームの一部を招聘し、実際に競技に参加していただくことで、Rally Japanのプレイベントとして多くのファンに本物のWRカーの迫力あるパフォーマンスをお見せすることができます。そういう意味では、プロモーター／主催者にとって勉強イベントであると同時に、ファンの皆様にとっては1年後の本番に向けてのウォームアップラリーであると言えるでしょう。

2020年のWRC開催を想定して、このCentral Rallyにおいてもメイン会場である愛・地球博記念公園（通称モリコロパーク）には競技を観戦していただけるスーパーSSを実施したいと考えております。また、岡崎市ご協力のもと、岡崎中央総合公園にて開催される「おかざきクルマまつり」会場内にもお客様に競技を観戦していただけるスーパーSSを実施したいと考えています。テストイベントということもあり、限定的ではありますが、ラリー楽しんでいただけることを目指してプログラムを準備いたします。

スペシャルステージは、モリコロパークを起点に愛知県および岐阜県の東部の地域で行います。初日である土曜日は、新城ラリーの舞台でもある愛知県東部の額田や三河湖周辺の林道を走り、昼のサービスの前後には岡崎中央総合公園でギャラリーステージとなるスーパーSSを走ります。2日目は岐阜県にも入り、明智、稲武、設楽を巡って、昼前後にはモリコロパークのサイクリングロードにてギャラリーステージのスーパーSSを走ります。

このCentral RallyのSSは、その多くがラリー競技で使われたことのない、真新しいコースです。そういう意味でも、2020年Rally Japanへの参戦を検討しているチームや選手にとって、このテストラリーに参加する意義は大きいはずです。実際に競技への参加を決めたWRCマニファクチャラーはもちろん、競技には参加しないまでもレッキには参加するという海外勢も多くいることでしょう。

2.1 大会事務局

Rally Japan運営事務局 (株式会社サンズ内)

〒160-8469 東京都新宿区新宿6-27-30 新宿イーストサイドスクエア7F

TEL: 03-6897-4823 FAX: 03-6897-4840

ウェブサイト: www.rally-japan.jp

Eメール: info@rally-japan.jp

2.2 ラリーHQ

愛・地球博記念公園 地球市民交流センター 多目的室2

〒480-1342 愛知県長久手市茨ヶ廻間乙1533-1

TEL: 0561-64-1130 (愛・地球博記念公園 管理事務所)

0561-61-0880 (ラリーHQ)

ウェブサイト: www.aichi-koen.com/moricoro/

2.3 メディア事務局および取材登録方法

Rally Japanメディア事務局 (株式会社サンズ内)

〒160-8469 東京都新宿区新宿6-27-30 新宿イーストサイドスクエア7F

TEL: 03-6897-4823 FAX: 03-6897-4840

ウェブサイト: www.rally-japan.jp

Eメール: media@rally-japan.jp

「Central Rally Aichi / Gifu 2019」の取材は事前登録が必要となります。
2019年10月15日から31日までの期間内に、「Rally Japan」ウェブサイトのメディアページよりお手続きください。

2.4 オーガナイザー

◆マツダスポーツカークラブ (MSCC)

〒154-0002 東京都世田谷区下馬6-24-9 小島アルミ内 マツダスポーツカークラブ事務局

TEL: 03-3414-0176 FAX: 03-3414-0472

ウェブサイト: www.mazdasportscarclub.jp

◆トヨタ・モータースポーツ・クラブ (TMSC)

〒102-0074 東京都千代田区九段南2-3-18 トヨタ九段ビルB1

TEL: 03-3221-9950 FAX: 03-3221-9924

ウェブサイト: <http://toyota-motorsports-club.jp>

◆特定非営利活動法人 MOSCO

〒377-1521 群馬県吾妻郡嬬恋村今井96-5

TEL: 0277-20-4633 FAX: 0278-66-1000

ウェブサイト: www.n-mosco.com

◆株式会社サンズ

〒160-8469 東京都新宿区新宿6-27-30 新宿イーストサイドスクエア7F

TEL: 03-6897-4823 FAX: 03-6897-4840

ウェブサイト: www.sans-inc.net

2.5 Central Rally Aichi / Gifu 2019 大会役員および競技役員(予定)

Central Rally
Aichi / Gifu 2019



大会役員

大会名誉会長	大村秀章(愛知県知事) 古田 肇(岐阜県知事)
名誉顧問	古屋圭司(衆議院議員)

組織委員会

組織委員長	坂井正治(SAN'S)
組織委員	西井敏則(MSCC) 遠藤 彰(MSCC) 関谷正徳(TMSC) 館 信秀(TMSC) 高橋浩司(SAN'S) 高桑春雄(NPO法人 MOSCO)

審査委員会

審査委員長	Indradjit Sardjono (IDN)
審査委員	七田定明 小口貴久

競技役員

競技長	安東貞敏(COC)
副競技長	市川洲夫(DCOC)
競技長補佐	後藤茂行(コース担当) 黒崎直樹(リザルト担当)
技術委員長	星野 元
事務局長	堀口幹城
大会事務局	高橋浩司(SAN'S) 須長良幸(SAN'S) 小林洋樹(SAN'S)
メディアオフィサー国内	長野正和(SAN'S)
救急委員長	高橋宏史
医師団長	青山 康(救命医)
大会医師	紙谷孝則(外科医) 跡見 等(外科医)
サービスパークコーディネーター	福井潤一(SAN'S)
リグループコーディネーター	園田裕康
コンペティターリレーション	丸山尚人

3.1 大会開始前のスケジュール

8月30日(金)

09:00 特別規則書発行 ウェブサイト

9月20日(金)

09:00 参加受付開始 大会事務局

10月10日(木)

09:00 ラリーガイド2発行 ウェブサイト

10月15日(火)

09:00 メディア受付開始 大会事務局

10月21日(月)

21:00 参加受付締切り 大会事務局

10月28日(月)

21:00 エントリーリスト発表 ウェブサイト

10月31日(木)

21:00 メディア受付終了 大会事務局

11月1日(金)

09:00 ロードブック、ルートマップ発行 大会事務局

3.2 大会期間中のスケジュール

11月6日(水)

09:00 ラリーヘッドクォーター(HQ)開設 モリコロパーク ラリーHQ

10:00~15:00 テストラン モリコロパーク サイクリングコース

12:00 公式掲示板設置 ラリーHQ入口

15:00~19:30 **国際** レッキ・参加受付① ロードブック、ラリープレート等配布 モリコロパーク ラリーHQ

19:30 ラリーHQクローズ モリコロパーク ラリーHQ

11月7日(木)

08:00 ラリーHQオープン モリコロパーク ラリーHQ

10:00~12:00 **国際** レッキ・参加受付② ロードブック、ラリープレート等配布 モリコロパーク ラリーHQ

13:00~17:00 **国際** レッキ①

15:00~19:00 **国内** レッキ・参加受付① ロードブック、ラリープレート等配布 モリコロパーク ラリーHQ

15:00~19:00 メディア受付① メディアセンター

16:00~19:00 サービス受付① モリコロパーク ラリーHQ

17:00~ サービスパークオープン モリコロサービスパーク

19:30 ラリーHQクローズ モリコロパーク ラリーHQ

3 プログラム

11月8日(金)

05:00	ラリーHQオープン	モリコロパーク ラリーHQ
05:00~06:00	国内 レッキ・参加受付② ロードブック、ラリープレート等配布	モリコロパーク ラリーHQ
05:30~17:00	国内 レッキ	
07:00~11:00	サービス受付②	モリコロパーク ラリーHQ
07:00~13:30	国際 レッキ②	
10:00~16:00	公式車両検査	モリコロパーク 公式車両検査場
13:00~14:00	メディア受付②	メディアセンター
14:00~	メディアブリーフィング	メディアセンター
16:00~17:00	国際 シェイクダウン(オーガナイザー指定参加者)	EXPO PARK SS リバースショートコース
16:30~	第1回審査委員会	審査委員会室
16:45	スターティングリスト発表	公式掲示板・ウェブサイト
17:00~	メディアカンファレンス	メディアセンター
17:30~	開会式・集合写真撮影	モリコロパーク内
18:00~	セレモニアルスタート	モリコロパーク内
20:00	ラリーHQクローズ	モリコロパーク ラリーHQ

11月9日(土)

06:30	ラリーHQオープン	モリコロパーク ラリーHQ
07:30~	LEG1ラリースタート	モリコロパーク TC0
17:33~(予定)	LEG1フィニッシュ(パルクフェルメ)	モリコロパークパルクフェルメ
20:30	リスタート(再出走)申請受付締切	モリコロパーク ラリーHQ
20:30(予定)	LEG2スターティングリスト発表	公式掲示板・ウェブサイト
21:00	ラリーHQクローズ	モリコロパーク ラリーHQ

11月10日(日)

04:30	ラリーHQオープン	モリコロパーク ラリーHQ
05:50~	LEG2ラリースタート	モリコロパークパルクフェルメ
18:04~(予定)	ポディウムセレモニー	モリコロラリーパーク
18:10~(予定)	最終車両検査	モリコロパーク 再車検場
19:00(予定)	暫定結果発表	公式掲示板・ウェブサイト
19:30(予定)	正式結果発表	公式掲示板・ウェブサイト
21:00	HQ閉鎖	モリコロパーク ラリーHQ

4.1 タイトル

4.1.1 国際格式部門

参加可能な車両は、2019年FIA地域ラリー競技規則第4条、2019年FIA地域ラリー競技規則V4 (APRC) の第4条に適合する車両(参加を認められたナショナルカー/リージョナルカーを含む)であり、車両クラスは2019年FIA地域ラリー競技規則の第4条に示されます。

クラス区分：RC2、RGT、RC3、RC4、RC5

4.1.2 日本スーパーラリーシリーズ ※オプションイベント(シリーズポイント対象外)

4WDクラス：2019年FIA地域ラリー競技規則第4条もしくは日本スーパーラリーシリーズに適合する車両

2WDクラス：2019年FIA地域ラリー競技規則第4条もしくは日本スーパーラリーシリーズに適合する車両

4.1.3 国内格式部門

2019年JAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定に従ったR、RJ、RPN、またはAE車両
クラス区分(全日本ラリーのクラス区分とは異なります。詳細は特別規則書を参照)

クラス1	気筒容積が2000ccを超える4WDの車両
クラス2	気筒容積が2000ccを超える2WDの車両
クラス3	気筒容積が2000cc未満の車両
クラス4	気筒容積が1500cc以下の車両およびAE、AT車両

その他のクラス：2019年JAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定に適合する上記以外の車両

4.2 エントリー基準、参加台数

日本国外からのエントラント、ドライバーおよびコドライバーは、それぞれ必要な国際ライセンスを所持していなければなりません。海外で発給されたライセンス保持者は、その国のASNから許可証を受けるか、エントリーフォームに確認印を得なければなりません。

すべてのカテゴリの参加台数は90台です。参加台数がエントリーの上限を上回った場合、オーガナイザーはエントリーを拒否する権限を有します。

4.3 エントリー受付期間

受付開始	2019年 9月20日	9:00
受付締切	2019年10月21日	21:00

4.4 エントリー先

Rally Japan運営事務局(株式会社サンズ内)

TEL 03-6897-4823

FAX 03-6897-4840

E-mail entry@rally-japan.jp

URL <http://www.rally-japan.jp>

4.5 エントリー方法

エントリーはオーガナイザー所定の下記書類に必要事項を記入し、受付期間内に運営事務局宛FAXまたはEメールでお申し込みください(郵送での申し込みは受け付けません)。

エントリーフォームの原本は署名し、国際格式は2019年FIA地域ラリー競技規則に従い、国内格式は参加受付時に原本を提出してください。

エントリー時提出書類

- ・エントリーフォーム一式
- ・プロモーション情報
- ・エントリーブックレット／オーダーフォーム一式(テストラン申込含む)
- ・車載カメラ使用申請書(車載カメラを使用する場合)
- ・車検証の写し(日本国内登録車両のみ)
- ・車両登録国のASNが発行するカルネの証明書(海外から一時輸入される車両)
- ・ラリー競技に有効な自動車保険証(写し)またはラリー保険申込書の控え
- ・画像データ(ドライバー、コドライバー、参加車両)
- ・誓約書(誓約書のみ参加受付時提出のこと)

4.6 エントリーフィー(税別)

全クラス共通	1台	210,000円
早期参加申込特別料金※	1台	180,000円

金額には下記「4.7 エントリーパッケージ」の内容が含まれ、宿泊、食事の費用は含まれません。

※早期参加申込特別料金は、9月30日までに参加申込手続きを完了する参加者に適用します。

4.7 エントリーパッケージ

エントリーパッケージには下記が含まれます：

レッキ参加費用	○	サービスクルー用クレデンシャル	5
ラリー参加費用	○	ゲスト用クレデンシャル	2
ロードブック	2	ホスピタリティラウンジパス	2
ルートマップ	2	サービス車両通行証	2
公式プログラム	4	チーム車両駐車証	2
クルー用クレデンシャル	2	サービスパークスペース	5m×10m

※ 上記提供品やサービスパークスペースの追加は事務局にご相談ください。有償で追加提供や追加スペースを確保できる場合があります。

4.8 JSR(日本スーパーラリーシリーズ)への登録

JSRへの参加希望者は、エントリーブックレットのJSR登録項目をチェックしてお申し込みください。JSRオプショナルイベントのためシリーズポイントの対象となりませんが、本大会の独立クラスとして賞典を設けます。

4.9 テストランの申し込み

当競技会参加者は、11月6日(水)10:00~15:00に愛・地球博記念公園(モリコロパーク)サイクリングコースで実施するテストランに参加できます。参加費用は1台30,000円(税別)です。希望するクルーはエントリーブックレット/オーダーフォームに必要事項を記入し、参加申請と同時に申し込みください。

4.10 宿泊の申し込み

宿泊の手配を希望する本競技参加者およびチーム員は、以下の旅行代理店を通じて申し込んでください。

申込専用サイト

<https://amarys-jtb.jp/crag2019/>

株式会社JTBビジネスネットワーク 中部MICEセンター内
「セントラルラリー愛知・岐阜2019 宿泊受付デスク」
〒453-6108 名古屋市中村区平池町4丁目60-12 グローバルゲート8階
E-mail: cub_mice@jbn.jtb.jp
TEL: 052-446-5099
受付時間: 平日10:00~17:00(土曜・日曜・祝日は休業)

4.11 エントリーフィーの支払い方法

参加費用、追加宿泊費用、他の支払いは、申込と同時に下記口座へお振り込みください。

振込先

銀行名	りそな銀行(0010)
店名	新都心営業部(675)
預金種目	普通預金
口座番号	3492393
口座名義	株式会社サンズ
略称	カ)サンズ

支払いは日本円のみとし、すべての送金手数料は参加者負担とする。小切手不可。

Bank Details

Currency	Japanese Yen (JPY)
Name of the Bank	Resona Bank (0010)
Branch	Shintoshin Banking Dept.
Account No.	675-3492393
SWIFT Code	DIWAJPJT
City/Province	Shinjuku-ku, Tokyo
Country	Japan
Account Holder	SAN'S INC.

4.12 エントリーフィーの返金

エントリーフィーは次の場合全額返金されます。

- 1) エントリーが受理されなかった場合
- 2) ラリーが開催されなかった場合

※ オーガナイザーは、不可抗力(各自のASNIにより正当に証明された場合)により出走できなくなった参加者にエントリー料金の50%を返金します。

サービスパークは「愛・地球博記念公園(モリコロパーク)」北駐車場に設置されます。路面はアスファルト舗装です。サービスパーク開設は11月7日(木)17時です。

6 無線

日本での無線の使用は厳しく規制されています。無線装置の使用を希望する場合は、巻末の無線局諸元調書に当該装置の使用周波数、型番および出力等の必要事項を記入し、9月7日までに事務局に提出してください。提出された無線局諸元調書によっては、日本国内での使用が認められない場合があります。

7 燃料・タイヤ

7.1 燃料

本大会で有鉛ガソリンは使用できません。燃料内の鉛の含有検査方法はJIS K2255です。

国際格式参加者は、FIA国際モータースポーツ競技規則の付則J項第252.9条に適合したFIA燃料の使用が認められます。その場合参加者が各自で手配し、オーガナイザーが指定した場所まで燃料を持参することとします。

公式車両検査終了後からラリーフィニッシュまでの間は、ロードブック内に記載されているオーガナイザーが指定した給油所で給油することとします。

7.2 タイヤ

7.2.1 使用タイヤ

スタッドタイヤの使用は禁止します。

7.2.2 使用本数

使用本数の制限は設けません。

8.1 日本の法律／通関手続き

通関手続きに必要な書類と注意点は以下のとおりです。

1) **FIAカルネ**はラリーカー、レッキ車両、サービス車両など海外で登録された車両が日本国内を走行する時に必ず必要となります。このカルネは当該車両登録国のASNから発行されます。なお、FIAカルネで通関する際には、JAFが発行するカルネの証明書が必要です。この証明書の取得については、オーガナイザーにお問い合わせください。なお、カルネとこの証明書は、当該車両を使用中に警察などから提示を求められる場合がありますので、いつでも提示できるようにご用意ください。また、当該車両の登録国を問わず、公道を走るすべての車両は自賠責保険に加入しなくてはなりません。

注意：ジュネーブ条約(1949年にジュネーブで締結された「道路交通」に関する条約)締約国以外の国から車両を輸入する場合は、FIAカルネを取得していても、日本に到着した時点で車検および日本国内での登録が必要になります。この車検と登録には時間と費用がかかります。

※ カルネ名義人以外の方が当該車両を使用する場合は、前もって日本での通関時に所定の申請書による届け出が必要です。

2) **ATAカルネ**は機材、部品、タイヤ、および販促アイテムを持ち込む際に必要となります。ATAカルネで輸入されたすべての品目は、ラリー終了後に再輸出される必要があります。禁制品は、たとえ一時的であっても輸入できません。

3) **PRO FORMA INVOICE**の使用に関しては、オーガナイザーもしくは個々の輸送会社にお尋ねください。高圧ガスシリンダーなどの危険物や医療品の輸入に必要な特別許可を受ける際に上記の書類提出が求められます。これらの輸入に関しては、各自で手続きをする必要があります。

8.2 車両に係る規則

本ラリーに参加する車両は、道路運送車両法・道路交通法など日本の国内法規を遵守しなければならず、国際モータースポーツ競技規則付則J項あるいはJAF国内競技車両規則(ライトポット、排気音量等)に合致していなければなりません。

8.2.1 クラス

8.2.1.1 FIA International

2019年FIA地域ラリー競技規則第4条、2019年FIA地域ラリー競技規則V4 (APRC)の第4条に適合する車両(参加を認められたナショナルカー／リージョナルカーを含む)であり、車両クラスは2019年FIA地域ラリー競技規則の第4条に示されます。

8.2.1.2 日本スーパーラリーシリーズ ※オプションイベント(シリーズポイント対象外)

4WDクラス：2019年FIA地域ラリー競技規則第4条もしくは日本スーパーラリーシリーズに適合する車両

2WDクラス：2019年FIA地域ラリー競技規則第4条もしくは日本スーパーラリーシリーズに適合する車両

8.2.1.3 国内格式

JAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定に従ったR、RJ、RPN、AEまたはRF車両

8.2.2 海外登録の車両について

日本で登録されていない車両は以下の **a** **b** の書類が必要であり、車両に搭載しておかなければなりません。また、**c** は競技車両用にお勧めします。

- a** JAFから発行され、オーガナイザーから配布された**カルネの証明書類** (翻訳されたもの)。この書類は車両の一時輸入を許可する効力があります。ラリーカーに関してはエントリーフィーに含まれていますが、ラリーカー以外の車両には手数料がかかります。
- b** **自賠償保険への加入**。ラリーカーに関してはエントリーフィーに含まれています。ラリーカー以外の日本で登録されていない車両は、約6,500円で加入することができます。
- c** **ラリー保険**。ラリーカーやレッキカーにはこの保険を掛けることをお勧めします。当該保険には第三者賠償責任も含まれ、保険料は25,000円です。

8.3 日本国内を運転する条件

海外から入国する者が日本国内で運転するためには、日本の運転免許証もしくは公道を運転するために必要な国際免許証を所持しなくてはなりません。国際運転免許証は1949年に締結されたジュネーブ条約下で発行されたもののみが有効で、免許証の表紙にその旨が明記されていなくてはなりません。詳細はオーガナイザーにお問い合わせください。

ドイツ、フランス、スイス、イタリア、ベルギーおよび台湾で発行された免許証を所持している参加者は、JAFによる翻訳が必要になります。この翻訳と免許証を同時に携行することで、ジュネーブ条約下で発行された国際運転免許証と同じ効力を持ちます。

ジュネーブ条約締結国および上記以外の免許証を所持している参加者は外免切替が必要です。外免切替の詳細については下記ウェブサイトをご参照ください。

英語 <http://www.jaf.or.jp/e/switch.html>

日本語 <http://www.jaf.or.jp/inter/translation/index.htm>

8.4 保険

競技参加車両 (海外登録車両) は自賠償保険およびラリー競技に有効な任意の対人対物保険に加入することとします。海外登録競技車とクルーメンバーはオーガナイザーの用意する保険により以下の特約内で加担されます。(ドル表示は1米ドル=110円の場合)

8.4.1 スペシャルステージ

スペシャルステージ観客用保険

1) 死亡: 最大100,000,000円 (約910,000米ドル)

2) 入院: 7,500円 (約68米ドル) / 1日 ※事故日より最大180日を限度とする

3) 通院: 5,000円 (約45米ドル) / 1日 ※事故日より180日以内の通院について、最大90日を限度とする

8 車両と部品の日本への持ち込みと 運転に必要な手続き

8.4.2 ロードセクション

ロードセクション第三者対人対物保険

- 1) 対人：無制限
- 2) 対物：最大5,000,000円(約45,500米ドル) ※スペシャルステージを含む
- 3) 搭乗者：最大5,000,000円(約45,500米ドル)
※入院は事故日より180日を限度とする
※通院は事故日より180日以内、最大90日を限度とする

オーガナイザーの用意する保険はLEG1のスタート時点からフィニッシュまで、もしくはリタイア/失格までを有効とします。なお、たとえオーガナイザーの発行するプレートを付けていても、すべてのサービス用車両は本競技会の正式な競技車とは認められず、オーガナイザーの用意した保険の対象とはなりません。

8.4.3 日本国内登録車両の競技用保険

日本国内登録車両も本ラリー競技に有効な任意の対人対物保険に加入しなければなりません。保険金額は対人2,000万円以上、対物200万円以上、搭乗者1,000万円以上とします。搭乗者についてはJMRC共済制度(見舞金)も可とします。

※競技用保険未加入の方は、当ラリーに有効な保険加入手続きを事務局にて受け付けます。
ホームページより競技用自動車保険(ラリー保険)申込書をダウンロードのうえお申し込みください。

8.4.4 クルー以外のチーム関係者損害保険

- 1) 死亡：最大10,000,000円(約91,000米ドル)
- 2) 入院：5,000円(約45米ドル)／1日 ※事故日より最大180日を限度とする
保険掛金1名／1口のみ550円(約5米ドル) ※1週間有効
※入院、通院の日数の上限は事故日より180日以内で、入通院合計で180日を限度とする

8.5 日本の交通法規の違い

日本には国際基準とは異なる交通規則が存在します。特に下記は注意してください。道路標識は概ね国際基準に合致していますが、「止まれ」の標識は6角形ではなく逆三角形で、海外の「Give Way」の標識に似ています。すべての車両は踏切での停止が義務付けられており、通過する前に列車が来ないことを確認しなければなりません。なお、スピード標識で規制されていない道路は、町の中心部は40km以下、その他の地域は60km以下で走行しなければなりません。詳細は下記警察庁ウェブサイトよりご確認ください。

https://www.keishicho.metro.tokyo.jp/multilingual/english/traffic_safety/traffic_rules/index.html



9 ヘリコプター

ヘリコプターの飛行には様々な制限があり、ラリーのサポートを目的としたヘリコプターの使用は事前の登録申請が必要です。8月31日までにお手続きください。登録は有料となります。離着陸時間と場所(GPS)は後日お知らせします。ヘリコプターの操縦士は、パイロットブリーフィングへの参加が義務付けられます。

企業(VIP)向けホスピタリティをご希望の方は、事務局にお問い合わせください。

11 ホテル／宿泊手配

宿泊費はエントリーフィーに含まれません。宿泊は各自で手配するか、大会事務局指定の旅行代理店を通じてお申し込みください。詳しくはP14「4.10 宿泊の申し込み」をご覧ください。

12 レッキ／GPSトラッキング

12.1 レッキ要領

レッキはオーガナイザーのコントロールの下、出場クルーを対象に以下のスケジュールで行われます。受付は参加受付と同時にラリーHQで行います。その際、各クルーは「レッキカード」と「車両識別カード」を受け取ってください。レッキスケジュールの詳細は特別規則書細則2でお知らせします。

12.1.1 国際格式参加者

走行 ①11月7日(木) 8:30～19:00 ②11月8日(金) 7:00～13:30
受付 ①11月6日(水) 15:00～19:30 ②11月7日(木) 8:00～9:00

12.1.2 国内格式参加者

走行 11月8日(金) 5:30～17:00
受付 ①11月7日(木) 15:00～19:00 ②11月8日(金) 5:00～6:00

12.2 レッキ車両

レッキは無印(ノーカラーリング)の車両で行うこととします。

12.3 レッキ用タイヤ

レッキで使用できるタイヤは、一般的な舗装用とします。

12.4 クルーの遵守事項

12.4.1 各クルーはレッキの間、車両識別カードを常時掲出しておかなければなりません。

12.4.2 各クルーは、各スペシャルステージを指定された時間内であれば原則2回走行することができますが、各ステージの閉鎖時間に間に合わない場合は走行できません。

また、重複使用するスペシャルステージはひとつのステージとして1か所で2回の走行とします。

12.5 交通規制

12.5.1 競技者はレッキ走行中、交通法規を遵守し、さらに特別規則書や公式通知で通知されるオーガナイザーのいかなる指示にも従わなければなりません。いかなる場合も、他の道路通行者の安全と権利を尊重しなければなりません。オフィシャルはレッキのルート上でレッキ車の動作を目視または計測機器、写真やビデオによって監視することがあります。違反行為はすべて大会審査委員会に報告され、最大でラリースタート不可の罰則を科す場合があります。

12.5.2 レッキ中はスペシャルステージおよびすべての道路において法定速度を超えてはなりません。違反した場合は2019年FIA地域ラリー競技規則第20.2条に従い大会審査委員会によって罰則を科します。

12.6 GPSトラッキング装置

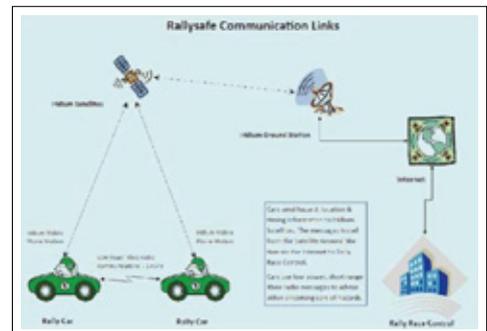
セーフティトラッキング

FIA地域ラリー競技規則第65.2条により、競技に参加する車両はすべてセーフティトラッキングシステムの搭載が義務付けられています。Central Rally Aichi/Gifu 2019では、RallySafeのトラッキングシステムを、安全上および競技進行上の理由により参戦する全車両に取り付けます。

トラッキングシステムとは

イリジウム衛星とローパワー無線を利用したトラッキングシステムを車両に搭載することにより、同じシステムを搭載する前走車が停車もしくはスローダウンした際にモニタで確認できます。また、前方に車両が停止している場合、コースクリア(OK)もしくは緊急サポート(SOS)の情報もモニタに表示されるシステムです。

機能および取り付け等の詳細はウェブサイトをご覧ください。<http://rallysafe.com.au/>



貸し出し機器

RallySafe本体(右写真左上のディスプレイ)

各自で用意する機器

アンテナキット(右写真の本体以外)

・GPSアンテナ ・取り付けブラケット ・電源ハーネス

アンテナキットをお持ちでない方は下記より購入できます。

◆RallySafeオンラインショップ

175.00~185.00オーストラリアドル+送料+輸入税

<http://rallysafe.com.au/>

◆テルゾマルムラ合同会社

25,000円(税込)

<https://terzo.thebase.in/items/19278460>



アンテナキットは11月8日(金)の車検までに取り付けてください。本体は車検時に貸し出し、RallySafeスタッフが作動確認を行います。アンテナキットはオーガナイザーにても数台準備しますが、当日現地渡しとなり、また直接購入より高価になりますので、可能な限りご自身でご用意ください。

返却方法

RallySafe本体は、原則として最終パルクフェルメ前で回収します。最終サービスで車両より取り外し、パルクフェルメ前のRallySafeスタッフに返却してください。リタイヤ等により最終パルクフェルメ前で返却できない場合は、11月10日(日)19:00までにHQ内大会事務局に必ず返却してください。これに遅れると国際郵便での返却となる場合があります。その際の送料は参加者負担となります。

RallySafe 機能一覧

標準的な機能	詳細
通過スクリーン	イベント中、移動区間を常に表示
レーススクリーン	車両が競技中である場合に表示される
追い越し警告ボタン	前方を行く遅い車に追い越しの意思を示す
スローカー警告	前方車両がスローダウンしていることを知らせる
警告(黄色スクリーン)	前方車両が危険な位置に停止している場合、そこに至るまでの距離を表示
OK(緑スクリーン)	前方車両が停止しているが、安全を阻害しない位置にある場合で後続車両が競技スピードで通過できる時に表示される。また、停止位置までの距離を表示
SOS(赤色スクリーン)点滅	前方車両が危険な位置に停止しており、緊急サポートが必要な場合そこに至るまでの距離を表示
SOS(赤色スクリーン)点灯	前方車両が危険な位置に停止しており緊急サポートの必要性がすでに認識されている場合、そこに至るまでの距離を表示
タイミング	イベントにより、1秒から0.1秒までの計測が可能(0.01秒までの計測については開発中)レースのタイムはスクリーンで確認可能
追加機能	詳細
ストールした車両がいる場合のグリッドレースでの安全	前方でストールした車両までの距離を表示。グリッドのポジションも表示可能
フラッグシグナル	レースコントロールからフラッグシグナルを自動または手動で表示可能赤旗やレース中止なども表示できる
スピード制限	すべての形式のスピード制限を表示できセーフティカー退避後の再スタートスピードからピットレーンスピードなどまで記録できる
最高速度	イベントで認められている速度に達したもしくは通過したコンペティターに警告するこの警告はユニットに記録され、違反検証に使用できる
仮想記録	車両の仮想記録を使用できる

RallySafe使い方マニュアルビデオ
<http://rallysafe.com.au/competitors-tm>

13.1 公式車両検査

13.1.1 公式車検の場所と日時

場所 モリコロパーク 公式車両検査場

日時 2019年11月8日(金) 10:00~16:00

すべての車両のギャボックスとデフ、および予備のギャボックスとデフのマーキング、およびすべてのターボチャージャー付き車両のターボチャージャーシーリングは、2019年11月7日以前に発行されるコミュニケーションの車検スケジュールに従って公式車両検査と同時に行われます。

規定の時間内に車検に合格しない競技車両は、例外なくスタートできません。ただし、競技会審査委員会が修正時間を与える場合があります。

上記において、与えられた修正時間内に修正し、再車検に合格した場合はスタートできます。

13.1.2 マッドフラップ

競技車両には、FIA国際モータースポーツ競技規則付則J項第252.7.7条に従ったマッドフラップを取り付けることができます。

13.1.3 ウインドウ/ネット

サイドおよびリヤウインドウには銀色または着色フィルムの使用を認めます。詳細についてはFIA国際モータースポーツ競技規則付則J項第253.11条に従うこととします。

13.1.4 クルーの安全器材

13.1.4.1 国際格式

すべてのクルーはFIA国際モータースポーツ競技規則付則L項第3章に従って、ホモロゲーションを受けたレーシングスーツ、アンダーウェア、グローブ、シューズ、クラッシュヘルメット、バラクラバ、FHR(HANSなどの頭部および頸部保護装置)を装着しなければなりません。これらの装備は公式車両検査時にチェックがありますので、必ず公式検査場にお持ちください。

13.1.4.2 国内格式

2019年国内競技車両規則第4編「ラリー競技に参加するクルーの装備品」に関する付則に従ったヘルメットおよびレーシングスーツを着用しなければなりません。また、グローブも着用しなければなりません(コドライバーは任意)。さらに、頭部および頸部の保護装置(FHRシステム、HANS等)の装着を義務付けます。

13.1.5 騒音レベル

13.1.5.1 国際格式

FIAカルネおよび関税定率法で一時輸入された車両は、登録国の基準を満たす騒音レベル以下でなければなりません。また、日本国内登録の車両は、道路運送車両法の保安基準を満たす騒音レベル以下でなければなりません。

13.1.5.2 国内格式

参加車両のマフラー(消音器の触媒コンバーター以降)は、車検(国土交通省が行う自動車検査登録制度)合格時に装着されていたものを使用しなければなりません。また、平成22年4月以降に生産された車両については、当該車両の純正品、または公益法人日本自動車研究所(JARI)、株式会社JQR、財団法人日本自動車輸送技術協会の検査に合格し、それを証明する銘板が付いたものを使用しなければなりません。

13.1.6 国内の特別条件

事前申請～承認を受けていない無線機の使用は認められません。P15「6 無線」を参照してください。

13.1.7 キルスイッチ

国際格式参加の競技車両は、FIA国際モータースポーツ競技規則付則J項第253.13に合致するサーキットブレーカーを備えていなければなりません。

13.1.8 消火装置

国際格式参加者の競技車両には、FIA国際モータースポーツ競技規則付則J項第253.7条に従った消火装置の取り付けが義務付けられます。

国内格式参加者の競技車両には、2019年JAF国内競技車両規則第2編「ラリー車両規定」第2章第3条に定められている仕様の消火器の取り付けが義務付けられます。

13.1.9 競技車両への搭載品

非常用停止表示板(三角)2枚、非常用信号灯、赤色灯、牽引用ロープ、救急薬品、A3判の"OK" "SOS"カード(車内の取り出しやすい位置に置いておくこと)

13.1.10 セーフティラッキング(GPS)システムの取り付け

本イベントでは、全競技車両にセーフティラッキング(GPS)システムを取り付けます。公式車両検査時に、装置が正しく取り付けられているか、および動作確認を行います。

13.1.11 車載カメラ

車載カメラを取り付ける場合は、参加申込時に車載カメラ使用申請書(本書P47)の提出が必要です。申請のない搭載は認められません。車体の中側/外側を問わず、カメラは公式車両検査までに取り付けられていなければなりません。公式車検時に車検員により許可ステッカーが貼付され、許可を受けていない場合の撮影は禁止します。なお、このカメラで撮影された画像の著作権はオーガナイザーに帰属し、オーガナイザーは当該画像の提出を求めることがあります。

13.2 再車検

再車検の場所と日時

場所 モリコロパーク 再車検場(予定)

日時 2019年11月10日(日) 18:10～

13.3 広告およびラリープレート

13.3.1 ウインドウ

広告は、屋根を含む車体への掲出が許可されています。ただし、車両のフロントウインドウ上部の広告は日本国外登録車両のみに許されます。広告サイズは、フロントウインドウは上部より高さ10cm、リヤウインドウは上端部より高さ8cmを超えないものとします。

13.3.2 アルコールおよび煙草の広告

日本国内においては、アルコールや煙草に関する広告も含め、ラリーカーおよびユニフォームに掲出する広告に制限はありません。

13.3.3 ラリープレートおよびゼッケン

参加者には2019年FIA地域ラリー競技規則第18条に従い、ラリープレートとゼッケンパネル一式を支給します。これらは特別規則書に従って公式車両検査時までには車両に貼り付けなければなりません。違反した場合は罰金54,000円を科します。

14 シェイクダウン

日時	2019年11月8日(金) 16:00~17:00(予定)
場所	EXPO PARK SS リバースショートコース(予定)
ステージ距離	約2.0km

15 スタート

日時	2019年11月8日(金) 18:00(予定)~
場所	モリコロパーク内セレモニアルスタートエリア(予定)
方法	来賓によるスタートフラッグの合図により順次スタートします スタート間隔はオフィシャルにより指示されます

16 フィニッシュ

日時	2019年11月10日(日) 18:04頃(予定)~
場所	モリコロパーク内 フィニッシュポディウム(予定)
方法	各カテゴリのクラス上位入賞チーム(1位~3位)を対象に、フィニッシュポディウムにて暫定表彰セレモニーを行います。対象外のクルーはポディウムを通過します

17.1 メディアカンファレンス

日時 2019年11月8日(金) 17:00(予定)～
場所 モリコロパーク内メディアセンター(予定)
内容 各カテゴリトップクルーの記者会見

17.2 開会式・集合写真撮影

日時 2019年11月8日(金) 17:30(予定)～
場所 モリコロパーク内 スタートポディウム付近(予定)
内容 来賓を招待し開会式を行います ※全クルー参加

17.3 セレモニアルスタート

P24「15 スタート」記載のとおり

17.4 セレモニアルフィニッシュ

P24「16 フィニッシュ」記載のとおり

18 メディア

Rally Japanメディア事務局(株式会社サンズ内)

〒160-8469 東京都新宿区新宿6-27-30 新宿イーストサイドスクエア7F

TEL: 03-6897-4823 Eメール: media@rally-japan.jp

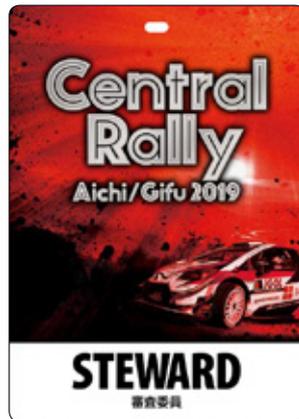
ウェブサイト: www.rally-japan.jp

「Central Rally Aichi / Gifu 2019」の取材は事前登録が必要となります。

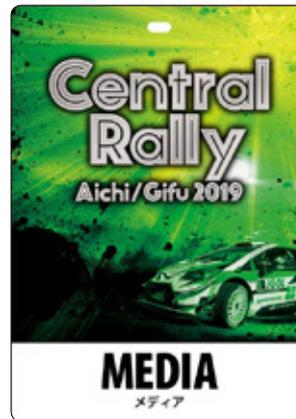
10月15日から31日までの期間内に、Rally Japanウェブサイトのメディアページよりお手続きください。



オフィシャル(青)



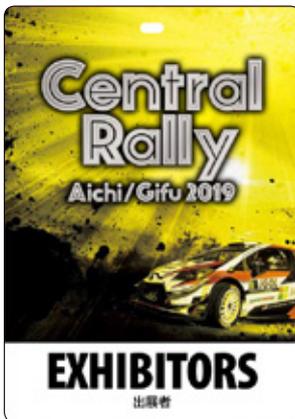
審査委員(赤)



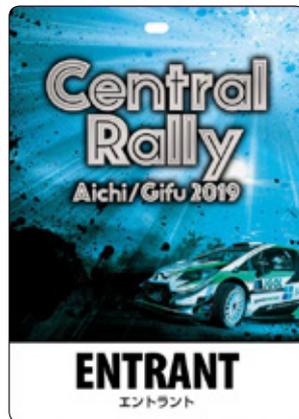
メディア(緑)



ゲスト・スポンサー(オレンジ)



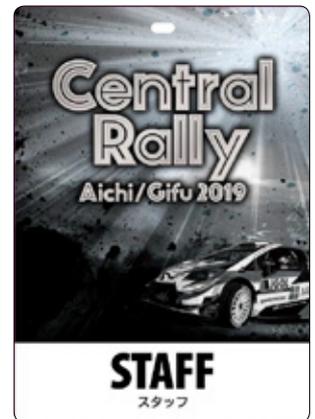
出展者(黄)



エントラント(ライトブルー)



サービス(紫)



スタッフ(グレー)



ACCR

観戦者入場パス



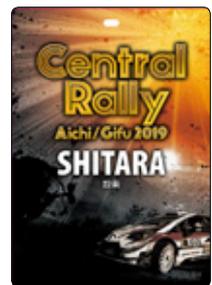
モリコロパーク



三河湖



稲武



設楽



車両通行証(関係者)



車両通行証(ゲスト)

20.1 緊急通報用電話番号

救急・消防 119

警察 110

20.2 医療施設

医療法人橋会 東名病院

愛知県長久手市作田1-1110
N 35°11'31.3", E 137°02'59.5"
TEL 0561-62-7511
www.med-junseikai.or.jp/tomei/
内科/外科 ほか

公立陶生病院

愛知県瀬戸市西追分町160
N 35°13'33.2", E 137°04'54.4"
TEL 0561-82-5101
www.tosei.or.jp/index.html
内科/外科 ほか

医療法人 大医会 日進おりど病院

愛知県日進市折戸町西田面110
N 35°07'24.4", E 137°02'28.6"
TEL 0561-73-7771
daiikai.jp
内科/外科 ほか

第三次救急医療機関(救命救急センター)

初期(第一次)および第二次救急医療機関の後方病院として、医療施設および救急搬送機関から重症・重篤患者を24時間体制で受け入れます。直接の受け入れはできません(救急車/ドクターヘリでの搬送になります)。救急処置が必要な場合は、ラリーHQより救急車を手配します。※下記はどちらも高度救命救急センターです

愛知医科大学病院

愛知県長久手市岩作雁又1-1
N 35°11'31.3", E 137°02'59.5"
TEL 0561-62-3311
www.aichi-med-u.ac.jp/hospital/

岐阜大学医学部附属病院

岐阜県岐阜市柳戸1-1
N35°28'.3.9", E136°44'.2.1"
TEL 058-230-6000
www.hosp.gifu-u.ac.jp

※ラリー当日は休日診療となります。医療機関をお探しの場合(救急搬送が必要ない場合)は、下記にお問い合わせください。

- 愛知県救急医療情報センター：052-263-1133
- 岐阜地域救急医療情報センター：058-262-3799

20.3 薬局(サービスパーク周辺のドラッグストア)

施設名称	住所(愛知県)	電話番号	営業時間
ドラッグスギヤマ 長久手店	長久手市武蔵塚704 N 35°10'17.1", E 137°02'41.4"	0561-62-9381	10:00~21:00
スギドラッグ 長久手店	長久手市根の神108 N 35°10'20.1", E 137°01'58.9"	0561-64-2515	9:00~22:00
B&D 長久手東浦店	長久手市東浦1009 N 35°10'30.8", E 137°02'42.7"	0561-42-5501	10:00~22:00
イオン薬局 イオンスタイル長久手	長久手市長久手中央土地区画整理事業地内5-10-11街区 N 35°10'24.7", E 137°03'02.4"	0561-61-5520	9:00~22:00
V・drug 長久手店	長久手市西浦801 N 35°10'38.7", E 137°02'14.2"	0561-63-1731	9:00~21:00

20.4 レッカーサービス

各ステージにはオーガナイザーが用意するレッカー車が配置されており、SS内でのトラブルの場合は、当該レッカー車でSSのコース外まで搬送します(実費負担が発生します)。上記以外の搬送を希望する場合はラリーHQにご相談ください。

21.1 宿泊案内

名称	住所(愛知県)	電話番号	HP	アクセス	備考
一般道経由					
瀬戸パークホテル	瀬戸市深川町11 N 35°13'40.3", E 137°06'08.8"	0561 85-3333	www.setoparkhotel.co.jp	県道209号線 (6.8km・13分)	駐 無料 室数 45
サンプラザシーズンズ	名古屋市名東区藤里町1601 N 35°11'25.2", E 137°01'03.3"	0573 26-2121	www.sunplaza-seasons.jp	県道521号線 (11.2km・14分)	駐 無料 室数 62
ビジネスホテルいずみ	豊明市阿野町達井19-1 N 35°02'54.6", E 137°00'22.7"	0562 93-0093	www.mb.ccnw.ne.jp/izm	県道209号線 (18.8km・29分)	駐 無料 室数 39
サーウィンストーンホテル 名古屋 by スtrings	名古屋市昭和区八事本町100-36 N 35°08'16.7", E 136°57'48.3"	052 861-7901	www.strings-hotel.jp/yagoto	県道60号線 (16.7km・24分)	駐 無料 室数 77
ホテルルブラ王山	名古屋市千種区覚王山通8-18 N 35°10'00.5", E 136°56'54.9"	052 762-3105	www.rubura.org/	県道60号線 (13.6km・26分)	駐 有料 室数 56
ホテルルートイン 名古屋今池駅前	名古屋市千種区内山3-31-7 N 35°10'11.7", E 136°56'07.7"	052 745-3211	www.route-inn.co.jp/hotel_ list/aichi/index_hotel_id_591/	県道60号線 (13.7km・26分)	駐 有料 室数 262
ホテルメルパルク名古屋	名古屋市東区葵3-16-16 N 35°10'16.9", E 136°55'43.8"	052 937-3535	www.mielparque.jp/nagoya/	県道60号線 (16.8km・35分)	駐 有料 室数 243
有料道路 長久手道-東名高速(E1)経由(豊田方面)					
ロイヤルホテルうお八	豊田市美山町2-14-1 N 35°04'15.8", E 137°06'58.8"	0565 28-7700	uohachi.co.jp	豊田IC (17.4km・16分)	駐 無料 室数 160
ABホテル豊田元町	豊田市東新町3-63-1 N 35°04'46.0", E 137°07'28.7"	0565 31-8005	www.ab-hotel.jp/ motomachi/	豊田IC (18.0km・16分)	駐 無料 室数 125
ホテル松風	豊田市緑ヶ丘5-11 N 35°03'43.3", E 137°08'24.9"	0565 28-2797	www.hotelmatukaze.com/	豊田IC (19.3km・19分)	駐 無料 室数 68
有料道路 猿投グリーンロード経由					
猿投温泉ホテル金泉閣	豊田市加納町馬車通21 N 35°10'56.9", E 137°09'07.9"	0565 45-6111	www.sanageonsen.jp	加納IC (11.4km・14分)	駐 無料 室数 30
有料道路 長久手道-東名高速(E1)経由(春日井、小牧方面)					
ホテルグランドティアラ 春日井	春日井市東野新町2-4-5 N 35°15'51.0", E 136°59'30.0"	0568 89-1122	www.grandtiara.com/ kasugai/	春日井IC (21.8km・18分)	駐 無料 室数 34
キャッスルイン小牧	小牧市曙町127 N 35°17'37.8", E 136°54'31.5"	0568 71-1230	hpdsp.jp/castle-inn-komaki/	小牧IC (30.6km・24分)	駐 無料 室数 101
ABホテル小牧	小牧市弥生町90 N 35°17'40.3", E 136°54'16.1"	0568 71-1005	www.ab-hotel.jp/komaki/	小牧IC (33.0km・28分)	駐 無料 室数 224
ルートイングランティア 小牧	小牧市新小木2-33 N 35°16'58.8", E 136°53'37.6"	0568 71-0011	www.hotel-grantia.co.jp/ komaki/	小牧IC (32.6km・30分)	駐 無料 室数 80
小牧シティホテル	小牧市中央1-341 N 35°17'18.1", E 136°55'36.4"	0568 75-0075	www.greens.co.jp/komaki/	小牧IC (32.6km・30分)	駐 無料 室数 80
名鉄小牧ホテル	小牧市中央1-260 N 35°17'21.3", E 136°55'41.1"	0568 75-7111	www.mei-komakihotel.co.jp/	小牧IC (28.1km・31分)	駐 無料 室数 73
有料道路 長久手道-名二環(C3)経由(勝川方面)					
ホテルプラザ勝川	春日井市松新町1-5 N 35°13'51.3", E 136°57'23.5"	0565 58-3500	www.theplaza.co.jp/	勝川IC (19.7km・19分)	駐 無料 室数 90
ビジネスホテルフィズ 名古屋空港	西春日井郡豊山町豊場諏訪49 N 35°14'46.5", E 136°55'18.9"	0568 65-6110	www.hotel-fiz.com/	勝川IC (23.1km・25分)	駐 無料 室数 76

名称	住所(愛知県)	電話番号 HP	アクセス	備考
名古屋市内のハイグレード(五つ星)ホテル				
ヒルトン名古屋	名古屋市中区栄1-3-3 N 35°10'03.6", E 136°53'41.1"	052 212-1111 www.hiltonnagoya.com/	錦橋IC (26.6km・26分)	名高速 (2号線)
名古屋観光ホテル	名古屋市中区錦1-19-30 N 35°10'07.1", E 136°53'42.9"	052 231-7711 www.nagoyakankohotel.co.jp/	錦橋IC (26.4km・26分)	名高速 (2号線)
ホテルナゴヤキャッスル	名古屋市西区樋の口町3-19 N 35°11'08.9", E 136°53'44.3"	052 521-2121 www.castle.co.jp/hnc/	黒川IC (28.5km・29分)	名二環 (C3)経由
名古屋 マリオットアソシアホテル	名古屋市中村区名駅1-1-4 N 35°10'16.0", E 136°53'03.0"	052 584-1111 www.associa.com/nma/	錦橋IC (27.0km・27分)	名高速 (2号線)

21.2 他施設案内

施設名称	住所(愛知県)	電話番号	営業時間
サービスパーク周辺のコンビニエンスストア			
ミニストップ 豊田八草町店	豊田市八草町石坂786-1 N 35°10'38.6", E 137°06'22.6"	0565-48-6262	24時間
ファミリーマート 長久手インター店	長久手市岩作中根原60-3 N 35°10'22.5", E 137°03'47.2"	0561-64-5117	24時間
セブン-イレブン 長久手前熊寺田店	長久手市前熊寺田98-2 N 35°10'33.5", E 137°04'20.0"	0561-63-7890	24時間
ファミリーマート 長久手公園西店	長久手市岩作三ヶ峯2-1282 N 35°10'04.0", E 137°04'59.8"	0561-64-2012	24時間
スーパーマーケット			
アピタ長久手店	長久手市戸田谷901番地1 N 35°10'21.0", E 137°02'18.2"	0561-63-6777	10:00~21:30
アオキスーパー長久手店	長久手市東狭間1105 N 35°10'21.7", E 137°02'23.3"	0561-62-9066	10:00~20:00
ショッピングモール			
イオンモール長久手	長久手市長久手中央土地区画整理事業地内5-10-11街区 N 35°10'23.2", E 137°03'03.3"	0561-63-7711	10:00~22:00
ホームセンター			
ロイヤルホームセンター 長久手店	長久手市菅池 N 35°10'21.1", E 137°03'04.5"	0561-62-9088	6:30~20:30

施設名称	住所(愛知県)	営業時間	備考
金融機関・ATM			
瀬戸山口郵便局	瀬戸市大坂町187-1 N 35°11'58.99", E 137°5'46.29"	平日 9:00~17:30 土・日・祝 9:00~17:00	[ゆうちょ銀行 /郵便局ATM]
十六銀行 イオンモール長久手	長久手市長久手中央土地区画整理事業地内5-10-11街区 N 35°10'24.65", E 137°3'2.35"	全日 10:00~22:00	[その他銀行ATM]
三菱UFJ銀行 イオンモール長久手	長久手市長久手中央土地区画整理事業地内5-10-11街区 N 35°10'24.65", E 137°3'2.35"	全日 10:00~22:00 第2土曜 9:00~21:00	[三菱UFJ銀行ATM]
ゆうちょ銀行 イオンモール長久手内出張所	長久手市長久手中央土地区画整理事業地内5-10-11街区 N 35°10'24.65", E 137°3'2.35"	月~土 10:00~22:00 日・祝 10:00~21:00	[ゆうちょ銀行 /郵便局ATM]
大垣共立銀行 イオンモール長久手	長久手市長久手中央土地区画整理事業地内5-10-11街区 N 35°10'24.65", E 137°3'2.35"	月~土・祝 10:00~22:00 日 10:00~21:00	[大垣共立銀行ATM]
名古屋銀行 イオンモール長久手	長久手市長久手中央土地区画整理事業地内5-10-11街区 N 35°10'24.65", E 137°3'2.35"	平日 10:00~22:00 土・日・祝 10:00~21:00	[名古屋銀行ATM]
愛知銀行 イオンモール長久手	長久手市長久手中央土地区画整理事業地内5-10-11街区 N 35°10'24.65", E 137°3'2.35"	全日 10:00~22:00	[愛知銀行ATM]

施設名称	カテゴリ	住所(愛知県)	電話番号	営業時間
フードデリバリー				
ピザハット長久手店	宅配ピザ	長久手市戸田谷121 N 35°10'30.92", E 137°2'10.56"	0561-67-6300	11:00~23:00
ドミノ・ピザ杖ヶ池公園店	宅配ピザ	長久手市蟹原1311 N 35°10'2.46", E 137°2'0.9"	0561-64-7711	11:00~24:00
銀のさら藤ヶ丘店	宅配寿司	名古屋市名東区本郷3-171 N 35°10'39.82", E 137°1'3.67"	052-769-3451	10:00~21:30
宅配クック123瀬戸店	宅配弁当	瀬戸市杉塚町11-2 N 35°13'36.0", E 137°6'21.82"	0561-89-7712	9:00~18:00
かさねや藤が丘店	宅配とんかつ	名古屋市名東区宝が丘266-1 N 35°10'32.0", E 137°0'1'25.5"	052-768-6139	10:30~22:00

深夜営業レストラン				
ジョイフル愛知瀬戸店	ファミリーレストラン	瀬戸市赤重町143-1 N 35°12'32.89", E 137°4'41.46"	0561-89-5507	24時間営業
びっくりドンキー長久手店	ハンバーグステーキ	長久手市山越104 N 35°10'15.32", E 137°2'48.49"	0561-62-8995	11:00~翌2:00
ガスト瀬戸店	ファミリーレストラン	瀬戸市西長根町66 N 35°12'50.34", E 137°4'18.11"	0561-89-2701	8:00~翌2:00
サイゼリヤ長久手店	イタリアン ファミリーレストラン	長久手市岩作高山11-34 N 35°11'30.76", E 137°2'26.62"	0561-64-7015	11:00~24:00
ガスト杖ヶ池店	ファミリーレストラン	長久手市長配3-508 N 35°9'52.79", E 137°2'16.63"	0561-64-1325	平日 8:00~翌2:00 土・日 7:45~翌2:00
餃子の王将長久手店	中華料理	長久手市蟹原105 N 35°10'21.95", E 137°1'51.23"	0561-62-6907	月~土 11:00~翌3:30 日 11:00~翌0:30

施設名称	住所(愛知県)	電話番号	HP
宅配便			
ヤマト運輸 愛知主管支店	長久手市前熊寺田18 N 35°10'29.3", E 137°04'24.7"	0561-61-5005	www.kuronekoyamato.co.jp
名鉄運輸 名古屋東支店	長久手市岩作2-191 N 35°09'48.2", E 137°05'12.0"	0561-61-2411	www.meitetsuunyu.co.jp
佐川急便 名東営業所	名古屋市名東区名東区姫若町40 N 35°10'25.2", E 137°01'12.0"	052-704-0052	www.sagawa-exp.co.jp

施設名称	カテゴリ	住所(愛知県)	電話番号	営業時間
自動車修理				
株式会社ラック	モータースポーツ チューニング	長久手市岩作琵琶ヶ池20-1 N 35°10'33.5", E 137°03'42.5"	0561-63-0101	9:00~20:00
ルノー名古屋東	ルノーディーラー	長久手市山越111 N 35°10'15.59", E 137°2'52.28"	0561-76-6700	10:00~19:00
ホンダカーズ瀬戸 菱野店	ホンダディーラー	瀬戸市幡野町345-4 N 35°12'36.84", E 137°5'11.03"	0561-82-1251	9:30~19:00
トヨタカローラ中京 瀬戸赤重店	トヨタディーラー	瀬戸市赤重町90 N 35°12'37.11", E 137°4'45.45"	0561-84-6101	9:30~18:00
ネットトヨタ東名古屋 長久手店	トヨタディーラー	長久手市武蔵塚910 N 35°10'18.07", E 137°2'39.66"	0561-63-8833	10:00~19:00
スズキ自販中部長久手店	スズキディーラー	長久手市岩作西島106 N 35°11'0.1", E 137°2'26.85"	0561-64-1230	10:00~18:30
ネットトヨタ中京瀬戸店	トヨタディーラー	瀬戸市小坂町146 N 35°12'11.31", E 137°3'8.34"	0561-84-6661	10:00~19:00
日産プリンス名古屋瀬戸店	日産ディーラー	瀬戸市小坂町232-1 N 35°12'8.15", E 137°3'2.77"	0561-85-1332	
愛知日産自動車尾張旭店	日産ディーラー	尾張旭市晴丘町東33-12 N 35°12'7.72", E 137°2'57.31"	0561-52-5551	10:00~19:00
マツダアンフィニ瀬戸本店	マツダディーラー	瀬戸市市場町41 N 35°13'2.95", E 137°4'33.35"	0561-85-3131	10:00~19:00
中部三菱グリーンロード店	三菱ディーラー	長久手市戸田谷1020 N 35°10'19.78", E 137°2'12.62"	0561-63-2611	10:00~19:00
アウディ名東	アウディディーラー	長久手市杖ヶ池109 N 35°10'18.21", E 137°2'10.92"	0561-65-0373	9:30~19:00
トヨタカローラ名古屋 GR Garage 日進竹の山	トヨタディーラー	日進市竹の山1-101 N 35°9'39.99", E 137°2'28.66"	0561-74-7571	10:00~18:30

22.1 スペシャルステージ

SS No.	SS名称	SS距離
SS1/5	額田	13.58km
SS2/6	三河湖	14.95km
SS3/4	岡崎中央総合公園	1.50km
SS7/12	明智	3.86km
SS8/13	稲武	14.76km
SS9/14	設楽	14.51km
SS10/11	Expoショート	1.14km

※スペシャルステージの詳細は
特別規則書または公式通知にて示されます

22.2 ホスピタリティラウンジ

モリコロパーク内に選手やチームの皆さまが休憩可能なラウンジを設置します。各チーム2名まで無料で入場可能です。それ以外の方は入場パスを販売します(1名7,000円※2日間有効)。昼食時間帯には軽食を用意、それ以外の時間帯はお茶やコーヒー等を提供します。

開設時間(予定)	11月 8日(金)	16:00~18:00
	11月 9日(土)	13:00~17:00
	11月10日(日)	9:00~16:00(昼食11:00~13:00予定)

22.3 協賛問い合わせ

本イベントへの協賛に関しては下記にお問い合わせください。

Rally Japan運営事務局(株式会社サング内)
〒160-8469 東京都新宿区新宿6-27-30 新宿イーストサイドスクエア7F
TEL: 03-6897-4823 FAX: 03-6897-4840
ウェブサイト: www.rally-japan.jp
Eメール: info@rally-japan.jp

Central Rally Aichi / Gifu 2019 ITINERARY (ver. 3.1)

25 October 2019

Start LEG1 (Section 1, 2)		Saturday, 9 November 2019 (Sunrise 6:20, Sunset 16:50 in Nagakute City)				
TC	LOCATION	SS dist.	Liaison dist.	Total dist.	Target time	First car due
0	Start - (Expo Park)					7:30
RZ 1	Refuel - Petrol Station (Fujioka SS COSMO) Distance to next refuel	(30.03)	(92.25)	(122.28)	(0:20)	(7:50)
1	Miyazaki		58.45	58.45	1:15	8:45
SS1	Nukata 1	13.58	–	–	–	8:48
2	Mikawako		12.17	25.75	0:40	9:28
SS2	Mikawako 1	14.95	–	–	–	9:31
3	Okazaki C Park		29.08	44.03	1:10	10:41
SS3	Okazaki 1	1.50	–	–	–	10:44
RZ 2	Refuel - Petrol Station (Usami Okazaki IC SS) Distance to next refuel	(0.00)	(4.76)	(6.26)	(0:12)	(10:56)
3A	Expo Park Regroup & Technical Zone IN		48.09	49.59	1:10	11:54
3B	Expo Park Regroup & Technical Zone OUT / Service IN	–	–	–	0:10	12:04
Service A (Expo Park)		(30.03)	(147.79)	(177.82)	0:30	
3C	Service OUT	–	–	–	–	12:34
RZ 3	Refuel - Petrol Station (Usami Okazaki IC SS) Distance to Finish	(30.03)	(35.66)	(35.66)	(0:49)	(13:23)
4	Okazaki C Park		40.94	40.94	1:00	13:34
SS4	Okazaki 2	1.50	–	–	–	13:37
5	Miyazaki		20.43	21.93	0:40	14:17
SS5	Nukata 2	13.58	–	–	–	14:20
6	Mikawako		12.17	25.75	0:40	15:00
SS6	Mikawako 2	14.95	–	–	–	15:03
6A	Technical Zone IN		52.53	67.48	1:35	16:38
6B	Technical Zone OUT - Flexi Service IN	–	–	–	0:10	16:48
Flexi Service B (Expo Park)		(30.03)	(126.07)	(156.10)	0:45	
6C	Flexi Service OUT - Parc Fermé IN	–	–	–	–	17:33
For all cars, (except re-starting crew), (Early check in allowed) TC6C will close at -						21:00
Saturday totals		60.06	273.86	333.92		

Section 1

Section 2

Re-Start LEG2 (Section 3, 4)		Sunday, 10 November 2019 (Sunrise 6:21, Sunset 16:50 in Nagakute City)				
TC	LOCATION	SS dist.	Liaison dist.	Total dist.	Target time	First car due
6D	Parc Fermé OUT / Service IN	-	-	-	-	5:50
Service C (Expo Park)		-	-	-	0:15	
6E	Service OUT	-	-	-	-	6:05
RZ 4	Refuel - Petrol Station (Touji Kan Mae SS ENEOS) Distance to next refuel		(2.39)	(2.39)	(0:05)	(6:10)
		(33.13)	(97.66)	(130.79)		
7	Akechi		48.87	48.87	1:25	7:30
SS7	Akechi 1	3.86	-	-	-	7:33
8	Danto		32.04	35.90	1:00	8:33
SS8	Inabu 1	14.76	-	-	-	8:36
9	Nagura		7.65	22.41	0:30	9:06
SS9	Shitara 1	14.51	-	-	-	9:09
RZ 5	Refuel - Petrol Station (Inabu SS ENEOS) Distance to next refuel		(11.49)	(26.00)	(0:38)	(9:47)
		(6.14)	(126.30)	(132.44)		
10	Morikoro		61.23	75.74	2:05	11:14
SS10	Expo Short 1	1.14	-	-	-	11:17
10A	Expo Park Regroup & Technical Zone IN		1.26	2.40	0:05	11:22
10B	Expo Park Regroup & Technical Zone OUT / Service IN	-	-	-	0:10	11:32
Service D (Expo Park)		(34.27)	(151.05)	(185.32)	0:45	
10C	Service OUT	-	-	-	-	12:17
11	Morikoro		0.76	0.76	0:05	12:22
SS11	Expo Short 2	1.14	-	-	-	12:25
12	Akechi		49.99	51.13	1:20	13:45
SS12	Akechi 2	3.86	-	-	-	13:48
RZ 6	Refuel - Petrol Station (Inabu SS ENEOS) Distance to Finish		(24.55)	(28.41)	(0:55)	(14:43)
		(29.27)	(73.85)	(103.12)		
13	Danto		32.04	35.90	1:10	14:58
SS13	Inabu 2	14.76	-	-	-	15:01
14	Nagura		7.65	22.41	0:30	15:31
SS14	Shitara 2	14.51	-	-	-	15:34
14A	Expo Park Podium Holding IN		58.71	73.22	2:00	17:34
	Expo Park Podium Ceremony	-	-	-	0:30	18:04
Sunday totals		68.54	300.20	368.74		

Section 3

Section 4

Totals of the Rally		SS	Liaison	Total	%
Saturday	6SS	60.06	273.86	333.92	18.0
Sunday	8SS	68.54	300.20	368.74	18.6
Total	14SS	128.60	574.06	702.66	18.3

11/7(木) **国際**

ステージオープン時間	ステージ名	ステージNo.	走行可能数
9:00~10:30	Okazaki	SS3/SS4	2回
10:00~12:30	Nukata	SS1/SS5	2回
12:00~14:00	Mikawako	SS2/SS6	2回
14:00~16:30	Shitara	SS9/SS14	2回
17:30~19:00	Expo	SS10/SS11	2回

11/8(金) **国際**

ステージオープン時間	ステージ名	ステージNo.	走行可能数
8:00~ 9:30	Akechi	SS7/SS12	2回
9:00~12:00	Inabu	SS8/SS13	2回

11/8(金) **国内**

ステージオープン時間	ステージ名	ステージNo.	走行可能数
5:30~ 6:30	Okazaki	SS3/SS4	2回
7:00~10:00	Nukata	SS1/SS5	2回
8:30~11:00	Mikawako	SS2/SS6	2回
11:00~15:30	Shitara	SS9/SS14	2回
11:00~15:30	Inabu	SS8/SS13	2回
14:30~17:30	Akechi	SS7/SS12	2回
17:00~18:00	Expo	SS10/SS11	2回

付則3 | コンペティターリレーション(CRO)



丸山 尚人 Naoto MARUYAMA

日本語 英語

連絡先: 後日発表

CRO行動予定

11月8日(金)

公式車検場 10:00~16:00

11月9日(土)

スタートエリア(TC0) 7:30~ 9:05

モリコロパーク サービスエリア(TC3A) 11:54~13:00

モリコロパーク サービスエリア(TC6A) 16:38~17:40

11月10日(日)

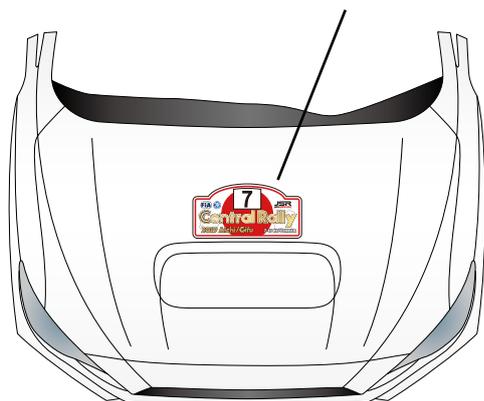
モリコロパーク パルクフェルメ(TC6D) 5:50~ 6:30

モリコロパーク サービスエリア(TC10A) 11:20~12:30

モリコロパーク フィニッシュエリア 17:30~18:30

ゼッケン、広告、ドライバー/コドライバーネームの貼付は、2019年FIA地域ラリー競技規則第18条および19条を遵守しなければならない。なお、ルーフプレートは本競技会では使用しない。

18.6 ラリープレート
(43cm×21.5cm)



18.3 リヤプレート
(30cm×10cm)

18.3 ゼッケン数字
(高さ14cm)



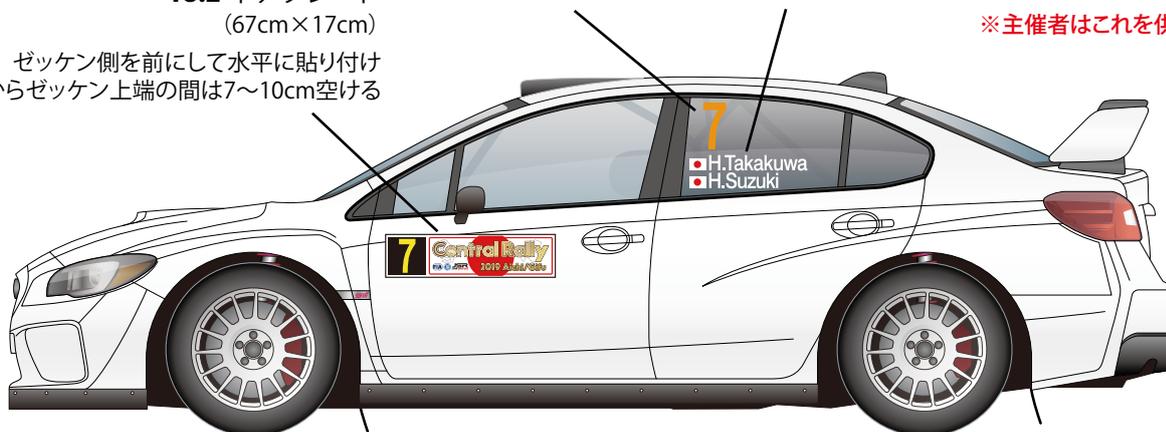
18.2 ドアプレート
(67cm×17cm)

ゼッケン側を前にして水平に貼り付け
窓枠下からゼッケン上端の間は7~10cm空ける

18.4 ゼッケン番号
(高さ20cm)

19.1 国旗とドライバー・コドライバーネーム
(2019 FIA地域ラリー競技規則第19条)

※主催者はこれを供給しない



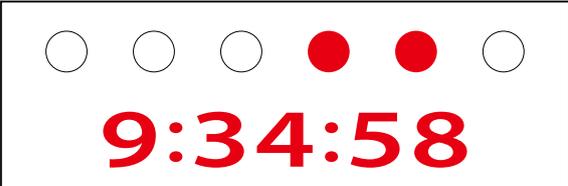
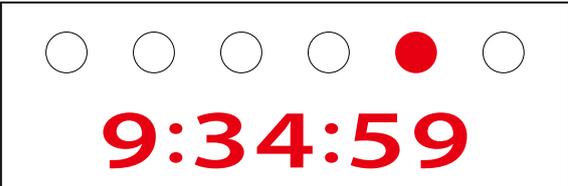
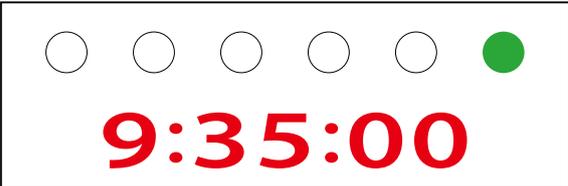
コンペティターは、FIA国際スポーツ規則付則L項第3章のドライバーの装備に関する変更および追加事項を確認すること。

1. ヘルメット
 - 1.1 規格
 - 1.2 FHR
 - 1.3 使用条件
 - 1.4 モディファイ
 - 1.5 最大重量
 - 1.6 装飾

2. 耐火衣料

3. 頭部拘束器具 (FHR)
 - 3.1 規定
 - 3.2 使用条件
 - 3.3 FIA8858-2002 8858-2010 8860-2004 8860-2010 基準にて承認されたアイテムの適合性と、許可されている使用方法

4. 安全ベルト

- | | | |
|----------|---|--|
| 1 |  | スタート 5 秒前に 5 個の赤い信号が点灯 |
| 2 |  | スタート 4 秒前に 4 個の赤い信号が点灯 |
| 3 |  | スタート 3 秒前に 3 個の赤い信号が点灯 |
| 4 |  | スタート 2 秒前に 2 個の赤い信号が点灯 |
| 5 |  | スタート 1 秒前に 1 個の赤い信号が点灯 |
| 6 |  | スタート時にはすべての赤い信号が消え
1 個の 緑 の信号が点灯 |

- ◆ フライング検知
スタート時刻前にスタートラインを通過した場合、表示部が **点滅** する
- ◆ 万が一このシステムが故障した場合は、クルーに十分聞こえる大きな声で
30秒 - 15秒 - 10秒 - 5秒 - 4秒 - 3秒 - 2秒 - 1秒の順にカウントダウンする
- ◆ SS11・12のスタート信号は、上記表示と異なる方式の信号を使用する場合がある

